

基本目標 1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	20	48	1	0

施策の方向 1 男女平等教育の推進

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課	
具体的施策 1 学校教育における男女平等教育の推進					
小・中学生向け男女平等教育副読本	小中学生向け男女平等教育副読本の活用率の向上。 小学校 100% 中学校 50%	男女平等教育の副読本を作成し、市内の小・中学生に配付、教師用に「指導の手引」を作成し配付。 小学校:「はらっぱ」、同「指導の手引き」 ・小学校3,4年生対象(3年時に配付) ・部数 16,000部(15,000部) ・活用率 92.3%(92.3%) 中学校:「わたしらしく生きる」、同「指導の手引き」 ・中学校全学年対象(1年時に配付) ・部数 14,000部(14,000部) ・活用率 55.1%(50.7%)	B	市) 男女共同参画課 教) 学校指導課	
		予 算 額			
		27年度予算額 1,469千円	26年度予算額 <1,675千円>		
中学生のためのキャリアデザイン啓発事業	子どもの頃から性別にとられない自己形成ができるよう男女平等教育を推進する。 平成25年度から27年度の3年間で全69校でセミナーを実施する。	中学校へ講師を派遣し、男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。 <実施校> 市立中学校26校 <23校> <セミナーの内容> ・男女共同参画の必要性について ・性別にとられず将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等	A	市) 男女共同参画課	
		予 算 額			
		27年度予算額 842千円	26年度予算額 <639千円>		
男女平等の理念に立った教育課程の編成	男女平等の理念に立って教育課程を編成し、教科等の特質や児童生徒の発達段階に応じた男女平等教育を行う。	各学校において、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動等の特質や児童生徒の発達段階に応じて作成する教育指導計画に男女平等教育の視点を適切に位置付けている。	B	教) 学校指導課	
		予 算 額			
		27年度予算額 -	26年度予算額 -		
職場体験学習	職場体験学習の実施率 中学校 100%の継続 生徒のニーズにあった受け入れ事業所の充実。	参加学校数及び生徒数:69校 12,115名 <69校 12,098名> 受け入れ事業所:3,290事業所 <3,465事業所>	A	教) 研修・研究課 ※平成27年度は学校指導課	
		予 算 額			
		27年度予算額 317千円	26年度予算額 <339千円>		

基本目標1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
家庭科教育の充実	男女が共に家族の一員として役割を果たし、家庭を築いていくことの重要性を認識し、生活に必要な知識・技能を習得させるため、家庭科教育の充実を図る。	<p>【小学校5・6年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○男女ともに、家族の一員として役割を果たすために、家庭生活を支える仕事の理解と仕事を分担し工夫することを学ばせた。 ○生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付けさせた。 <p>【中学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家族を構成する男女が、家庭や家族の基本的な機能を知り、家族関係をよりよくする方法を工夫することを学ばせた。 ○生活の自立に必要な基礎的な知識と技能を習得させた。 	B	教) 研修・研究課 ※平成27年度は学校指導課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	-	-		
27年度予算額	26年度予算額							
-	-							
育児の体験学習等		<p>【中学生】 技術・家庭科(家庭分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○幼児と触れ合う活動を実施した。 全生徒対象。幼児と触れ合う直接的な体験を通して、幼児への関心を深め、幼児とのかかわり方を工夫する学習を行った。直接の体験ができない学校では、幼児への接し方を考えるロールプレイングやビデオで幼児の行動を観察したりする授業を行っている。 ○幼児の心身の発達の特徴と、幼児にふさわしい生活を整える家族の役割について学ばせた。 	B	教) 研修・研究課 ※平成27年度は学校指導課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	-	-		
27年度予算額	26年度予算額							
-	-							
学校生活全体にわたっての見直し	男女混合名簿の採用率 小学校100% 中学校50%	<p>学校生活全体にわたって以下の点について見直しを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各教科や道徳の時間をはじめ、あらゆる教育活動を通して男女の相互理解や相互尊重といった望ましい人間関係の育成 ○学級での係分担や委員会活動、児童会・生徒会の役割分担見直し ○男女平等教育副読本および指導の手引を活用した研修の実施 ○教職員の固定的性別役割分担意識の解消のための研修の実施 ○中学校の未採用校への聞き取りと、採用への指導を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・男女混合名簿(出席簿等)の採用率 小学校:99.3%〈98.6%〉 中学校:47.8%〈55.1%〉 ・男女平等教育副読本活用率 小学校:92.3%〈92.3%〉 中学校:55.1%〈50.7%〉 	C	教) 学校指導課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	-	-		
27年度予算額	26年度予算額							
-	-							

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策 2 教育に携わる者への研修の充実				
男女平等教育研修会の実施	教職員の男女平等教育研修会の参加率 100%	<p>〈講演〉「互いを尊重する関係のために —教育の新たな課題と子どもの支援をめぐって—」 講師：福岡教育大学 教授 喜多 加実代 氏</p> <p>〈実践発表〉「自立と共生をめざして」 中学生向け副読本「わたしらしく生きる」を活用した授業 発表者：福岡市立警固中学校 教諭：蒲池 里佳 氏 参加者：221人(95.7%)〈225人〉</p>	A	教) 学校指導課 市) 男女共同参画課
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">27年度予算額 100千円</td> <td style="text-align: center;">26年度予算額 〈100千円〉</td> </tr> </table>		
27年度予算額 100千円	26年度予算額 〈100千円〉			
公民館長・公民館主事の研修	新任公民館職員研修及び7区の公民館運営研修等において、男女共同参画に係る研修を実施。	<p>公民館職員に対する男女共同参画に係る研修の実施 ア 新任公民館職員研修実績 27年度1回34人〈26年度1回34人〉</p> <p>イ 公民館運営研修実績 博多区、中央区 各1回、計72人 〈東区、博多区、早良区 各1回、計148人〉</p>	B	市) 公民館支援課 ※27年度は 公民館調整課
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">27年度予算額 60千円</td> <td style="text-align: center;">26年度予算額 〈60千円〉</td> </tr> </table>		
27年度予算額 60千円	26年度予算額 〈60千円〉			
保育所職員への研修	年に1～2回男女共同参画の研修を位置づける。	<p>研修実施 対象：保育所保育士(主任・中堅) 内容：保育と人権～ジェンダーの様々な気づき～</p> <p>講師：NPO法人福岡ジェンダー研究所 理事 高木 里美 氏 参加者：19人</p> <p>〈26年度 対象：保育士(主任・中堅) 参加者：18人〉</p>	B	こ) 指導監査課
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">27年度予算額 -</td> <td style="text-align: center;">26年度予算額 -</td> </tr> </table>		
27年度予算額 -	26年度予算額 -			
教頭2年次研修	研修受講満足度 90%以上	<p>テーマ：「男女共同参画社会の実現と教頭の役割 ～学校における男女平等教育の進め方～」 講師： 市民局男女共同参画課長 佐伯 正子 氏 参加者数： 2年次教頭 50人〈45人〉 研修評価： 受講者満足度 100%〈79%〉</p>	A	教委) 研修・研究課
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">27年度予算額 -</td> <td style="text-align: center;">26年度予算額 -</td> </tr> </table>		
27年度予算額 -	26年度予算額 -			

施策の方向 2 男女共同参画推進センターを中心とした啓発・学習の全市的展開

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策 3 男女共同参画推進センターにおける取組の推進				
男女共同参画講座・講演会の実施	主催するすべての講座において、定員を超える応募者数を得る。	① 男女の自立や男女共同参画を促進するための講座 24講座71回 参加者2,251人 <18講座43回 参加者2,803人> 事前申込みが必要な18講座中、応募者数が定員を満たしたものは11講座<15講座中 9講座>	B	市) 事業推進課
		② 女性のチャレンジ支援のための講座等 22講座210回 参加者3,465人 <17講座205回 参加者3,509人> 事前申込みが必要な18講座中、応募者数が定員を満たしたものは9講座<16講座中 8講座>	B	市) 事業推進課
	参加者数300人を超える。	③ 健康管理の支援のための講演会等 1講座2回 参加者466人<1講座2回 参加者563人>	A	市) 事業推進課
		①～③合計 47講座 283回 6,182人(女性5,243人,男性939人) <36講座250回 6,875人(女性5,914人,男性961人)>		
		予 算 額 27年度予算額 12,929千円 26年度予算額 <14,690千円>		
市民グループ活動支援事業	イベント部門 30企画	イベント部門 41企画<31企画> 事業報告会参加者数 60人<46人> 報告書 1種類 650部発行<1種類 700部発行>	B	市) 事業推進課
		予 算 額 27年度予算額 2,137千円 26年度予算額 <2,404千円>		
男女の自立や男女共同参画を促進するための講座等		女性の人生サポート講座 全7回 講師:相原わかば氏(弁護士)・行時智子氏(税理士)ほか 参加者数:205人<216人>	B	市) 事業推進課
		予 算 額 27年度予算額 - 26年度予算額 -		

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課						
<p>具体的施策 5 区役所, 人権啓発センター, 婦人会館, 市民センターにおける取組の推進</p>										
<p>東区男女共同参画連絡協議会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p>	<p>①定例会の開催(委員:27人) 定例会12回 ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:212人<270人> 講演:「地域における女性の活躍 ~地域活動において不可欠な男女共同参画の視点~」 講師:村山 由香里 氏 (株式会社 アヴァンティ 代表取締役会長CEO) 演奏会:「福岡市消防音楽隊 & 福岡市消防カラーガード隊 F. キーンズ」 ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:210人<271人> テーマ「活躍する女性たち」(3回シリーズ) 主催:東区生涯学習推進課 共催:東区企画振興課 協力:東区男女共同参画連絡協議会 ④地域リーダー育成研修会 参加者:65名<55人> 「子どもの貧困について~ひとり親家庭の場合~」 講師:大戸 はるみ 氏 (特定非営利法人しんぐるまざあずふおーらむ・福岡) ⑤日本女性会議2015倉敷(4名参加)<3人> ⑥区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会, 演舞台に参加) ⑦筑紫少女苑 成人式に参列 ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名</p> <table border="1" data-bbox="587 1093 1209 1176"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>732千円</td> <td><769千円></td> </tr> </table>	予 算 額		27年度予算額	26年度予算額	732千円	<769千円>	<p>B</p>	<p>東) 企画振興課</p>
予 算 額										
27年度予算額	26年度予算額									
732千円	<769千円>									
<p>博多区男女共同参画代表者会活動支援</p>	<p>地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。</p>	<p>①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 平成27年度 年4回<年4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 平成27年度(参加者70名)<64名> 講演テーマ:琵琶が奏でる女の半生 講 師:池田 智鏡(いけだ ちきょう) 氏 対 象:校区男女共同参画委員, 自治協議会長, 公民館長・主事, 空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 分科会・全体会へ参加 平成27年度 参加者 1名<7名> ④平成27年度 第3回男女協サミットへの参加 (各校区代表) ⑤博多区男女共同参画代表者会と自治協との 意見交換会 平成27年度 「第1ブロック」(参加者47名) 「第4ブロック」(参加者74名)) ⑥視察研修 平成27年度(参加者数:21名)<41名> 視察先:佐川急便 久留米営業所 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り, 各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加 平成27年度12名<17名></p> <table border="1" data-bbox="587 1921 1209 2009"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>832千円</td> <td><982千円></td> </tr> </table>	予 算 額		27年度予算額	26年度予算額	832千円	<982千円>	<p>B</p>	<p>博) 企画振興課</p>
予 算 額										
27年度予算額	26年度予算額									
832千円	<982千円>									

基本目標1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p>	<p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。</p> <p>校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っていく。</p>	<p>校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者会を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・役員会(月1回程度)の開催 ・定例会(月1回程度)での情報交換 定例会での校区活動報告 区からの情報提供</p> <p>②研修・会議への派遣及び報告 NWEC研修(女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修)及び日本女性会議へ区男女共同連絡会委員を派遣し(計4人)、連絡会で報告を行った。</p> <p>③中央区男女共同参画研修会の共催 中央区男女共同参画連絡会主催の研修会を共催としてサポート(講師:福岡女子大学 教授 野依智子氏/参加者:67名)<75名></p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p>	<p>B</p>	<p>中) 企画振興課</p>				
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>338千円</td> <td><356千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	338千円	<356千円>		
27年度予算額	26年度予算額							
338千円	<356千円>							
<p>中央区女性地域アクティブメイト事業</p>	<p>学習・活動の場・交流の場を提供し、女性の社会参画を促進する。</p>	<p>各校区男女共同参画協議会等会長が推薦する地域コミュニティの中で若手・中堅として活躍が期待される女性を「中央区女性地域アクティブメイト」に任命し、下記の活動を行った。</p> <p>アクティブメイト14名</p> <p>(1)学習・研究活動 行政や地域、男女共同参画などにおいて市民生活に係わる様々な問題の中から、自分たちで研究テーマを設定し、学習・研究活動を行い、また、その活動を通して、会議の運営やプレゼンテーション力などの技術を習得する。 27・28年度テーマ:自転車・子育て・防犯</p> <p>(2)報告活動 ・研究成果や活動結果を報告書にまとめ、中間報告会を開催 ・各校区の男女共同参画協議会等で随時活動報告</p> <p>(3)旧アクティブメイトへの情報提供 前年度までに活動したアクティブメイトに対して情報提供を行った。</p>	<p>B</p>	<p>中) 企画振興課</p>				
		<p>予 算 額</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>350千円</td> <td><389千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	350千円	<389千円>		
27年度予算額	26年度予算額							
350千円	<389千円>							

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>校区男女共同参画推進活動の充実。</p> <p>校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援。</p>	<p>校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成26、27年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。</p> <p>区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年4回実施(7月、9月、11月、1月) 「介護」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるもの また、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施</p> <p>③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有</p> <p>④役員会 年7回開催</p> <p>2. 区主催事業</p> <p>①校区リーダー育成講座【参加者数:30名】 地域で、男女共同参画の視点を持って、校区の様々な活動を推進していく人材を育成することを目的として実施</p> <p>②南区自治組織協議会との意見交換会 自治組織協議会・男女共同参画協議会の校区代表者各1名で情報共有を目的に意見交換を実施</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="587 965 1177 1032"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>817千円</td> <td>〈834千円〉</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	817千円	〈834千円〉	<p>B</p>	<p>南) 企画振興課</p>
27年度予算額	26年度予算額							
817千円	〈834千円〉							
<p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p>	<p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(10回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネル等の展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時 ・男女共同参画講演会開催時</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 「男女共同参画ってなあに？」 男女共同参画を推進する団体の組織運営上の課題、活動上の課題、そして課題解決に向けてどう取り組むべきかを学んだ。 ・対象:各校区男女協委員 【参加人数:77名】(81名) ・講師:富永 桂子氏(福岡大学講師)</p> <p>②男女共同参画講演会及び日本女性会議報告会 校区で男女共同参画を進めるための意識付けのため、区主催で講演会を行うもの。 ・対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 【参加人数:115名】(145名) I部 「日本女性会議2015倉敷」参加報告 II部 講演「あなたの未来 どう暮らす!? ~どんな準備が必要なのか~」 ・講師:春日 キスヨ氏(臨床社会学者)</p> <p>③「日本女性会議2015倉敷」への派遣 4名(2名)</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="587 2033 1177 2098"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>961千円</td> <td>〈961千円〉</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	961千円	〈961千円〉	<p>B</p>	<p>城) 地域支援課</p>
27年度予算額	26年度予算額							
961千円	〈961千円〉							

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
<p>早良区男女共同参画をすすめる会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>下記の視点で、校区活動の活性化につながる活動を支援</p> <p>①自治協議会の一員として、校区行事への参加を楽しんで、そして盛り上げる。</p> <p>②校区住民に男女共同参画を「考える機会」を提供し、一人ひとりの意見を尊重して共有する。</p> <p>③学びと気づきに努め、その成果を発信する。</p> <p>④公民館や校区の各団体と共催で企画するなど連携に努める。</p>	<p>1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施</p> <p>①早良公民館(Aブロック) 60名<80名> テーマ「地域活動ハンドブックを活用しよう！ ～地域の男女共同参画のすすめ方～」 講師 市民局男女共同参画課, 早良区地域支援課</p> <p>②有住公民館(Bブロック) 60名<80名> テーマ「性はグラデーション ～あなたらしく自分らしく～」 講師 中島 みつこ氏(NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会)</p> <p>③小田部公民館(Cブロック) 60名<80名> (1)講演「一人ひとりが『いきいき』と輝くために」 講師 井上 るみ氏(福岡市市民局長) (2)パネルディスカッション 「校区で男女共同参画をどのようにすすめるか」</p> <p>④室見公民館(Dブロック) 60名<80名> テーマ「地域活動ハンドブックを活用しよう！ ～地域の男女共同参画のすすめ方～」 講師 富永 桂子氏 (NPO法人ジェンダー平等福岡市民の会理事長) 山田 雄三氏 (福岡大学福岡・東アジア・地域共生研究所員)</p> <p>2. 日本女性会議2015倉敷 委員4名参加 <委員4名></p> <p>3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置</p> <p>4. 委員研修会 テーマ「アミカスがお伝える 『男女共同参画の基礎』と地域の取組み」 講師 宮崎 岳彦氏(アミカス副館長)</p> <p>5. 早良区男女共同参画フォーラム 200名<184名> (1)基調講演 講師 野口 郁子氏(アミカス元館長) (2)パネルディスカッション 「すすめよう！男女共同参画to地域活動」 (3)校区活動事例報告(高取校区) (4)アトラクション(ジェンダー川柳かるたの発表) (5)まとめ</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 1055 900 1120"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>1,290千円</td> <td><720千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	1,290千円	<720千円>	<p>B</p>	<p>早) 地域支援課</p>
27年度予算額	26年度予算額							
1,290千円	<720千円>							
<p>西区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。</p>	<p>1. 西区男女共同参画フェスティバル 西区男女共同参画フェスティバル2015 来場者約350名<240名> テーマ「かたり合い、笑顔でつなぐ 地域の輪」 ・朗読劇「桃語り」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「夫婦円満が男女共同参画の第一歩」 講師:全国亭主関白協会 天野周一氏 ・校区男女共同参画推進活動パネル展示(18校区参加)</p> <p>2. 日本女性会議 日本女性会議2015倉敷参加 4名<5名></p> <p>3. 委員交流・意見交換会 ①6月委員交流会・意見交換会 32名 各校区における男女共同参画推進に関する課題や問題点等についてグループディスカッションを実施。 ②9月委員交流会・意見交換会 34名<33名> 講演会「『男』『女』から『一人ひとり』へ」 講師:緒方豊子氏(早良区男女共同参画をすすめる会会長) ③1月委員交流会・意見交換会 34名<26名> 各校区が作成した男女共同参画推進に関するパネルを題材に、校区における活動内容について考えるワークショップを実施。 ④3月委員交流会・意見交換会 32名<32名> 校区及び区における男女共同参画推進活動について1年間を振り返るグループディスカッションを実施。</p> <p>4. 全体会 30名(3月委員交流会終了後、同日開催)<32名> ・平成27年度事業報告 ・平成28年度事業計画</p> <p>5. 広報紙「なぎさ」 49号・50号(各号6600部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。</p> <p>6. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:2名と1団体</p> <p>予 算 額</p> <table border="1" data-bbox="592 2074 900 2136"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>1,156千円</td> <td><1,216千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	1,156千円	<1,216千円>	<p>B</p>	<p>西) 振興課</p>
27年度予算額	26年度予算額							
1,156千円	<1,216千円>							

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
男女共同参画社会づくり講座	市民センターにおける男女共同参画講座・講演会の実施。	男女共同参画社会づくり講座「女性の活躍」 ①「地域で男女共同参画社会を推進」 アミカス 宮崎岳彦 副館長 ②「一人ひとりの気づきとアクションが地域を変えていく」 福岡県男女共同参画審議会委員 中嶋 玲子 氏 ③「博多ごりよんさん 細腕繁盛記」 福岡商工会議所副会頭 西川 ともゑ 氏 受講者数 全3回:210名(全3回:271名)	A	東) 生涯学習推進課
		予 算 額 27年度予算額 50千円 26年度予算額 <50千円)		
具体的施策 6 公民館における取組の推進				
公民館における男女共同参画学習講座	公民館主催事業(男女共同参画講座)実施館数の増加。 60館	公民館主催事業のうち男女共同参画学習講座を重点事業として実施。 公民館数 43館<46館> 回数 178回<184回> 参加人数 4,882人<5,274人>	B	市) 公民館支援課 ※27年度は公民館調整課
		予 算 額(全主催事業分) 27年度予算額 54,104千円 26年度予算額 <54,332千円)		
具体的施策 7 男女共同参画に関する調査・研究				
地域における男女共同参画に関するプログラム集の作成	テーマ別に分類し、より活用しやすいものにする。	2013年度と2014年度に公民館や男女共同参画協議会、アミカスで実施された講座・講演会の事例や、男女共同参画協議会の活動方法等について、テーマ別に分類して紹介。 作成部数:1,000冊<26年度男女共同参画YearBookを1,000冊発行>	A	市) 事業推進課
		予 算 額 27年度予算額 - 26年度予算額 -		
市民意識調査	施策に反映できる、より有効な調査項目を検討する。	男女共同参画に係る施策を展開するうえで基礎資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○平成25年度調査(調査期間:平成25年8月30日~9月17日) ・調査対象者数 4,500人 ・回収率 43.3% ・設問数 21問	-	市) 男女共同参画課
		予 算 額 27年度予算額 - 26年度予算額 -		
女性労働実態調査	施策に反映できる、より有効な調査項目を検討する。	市内事業所における従業員の就業実態を把握し、男女共同参画に係る施策を展開するうえでの基礎資料とするため5年ごとに調査を実施。 ○平成26年度調査 1. 郵送調査 (1)調査期間:平成26年11月27日~12月16日 (2)調査対象 ①市内事業所:2,000社(回収率 30.9%) ②女性従業員:4,000人(回収率 29.3%) ③男性従業員:4,000人(回収率 26.3%) ④パートタイム労働者:2,000人(回収率 15.9%) 2. インタビュー調査 (1)企業インタビュー ①調査期間:平成26年12月22日~平成27年1月25日 ②調査対象:市内事業所の経営者人事部門:50社 (2)従業員インタビュー ①調査期間:平成26年12月20日~21日 ②市内で働く人:50人(男性25人 女性25人)	-	市) 男女共同参画課
		予 算 額 27年度予算額 - 26年度予算額 <6,551千円)		

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課		
具体的施策 8 男女共同参画に関する広報と情報提供						
「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」の周知	「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」の周知を図る。	平成21年10月に「ユニバーサルデザインに配慮した印刷物作成の手引き」を改定発行した。また市職員を対象とした研修を開催し、手引きの内容説明及び、参加者が実際に作成した印刷物に対する具体的なアドバイスを行った。 研修参加者 計 214名<80名> また全庁OA(市職員向け)に手引きを掲載し、全課に周知している。	B	市長) 広報課		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
-	-					
ユニバーサル都市・福岡の推進	年齢、性別、能力、背景などに関わらず、すべての人にとって住みやすく、来てみたくなる、みんながやさしい、みんなにやさしい「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向け、ユニバーサルデザインの考え方に対する市民の理解促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサル都市・福岡賞・表彰式の実施 (平成27年10月25日) ・ユニバーサル都市・福岡フェスティバルの実施 (平成27年10月1日～10月31日) ・福岡市動物園とタイアップした市民参加型イベントの実施 (平成27年10月10, 11, 12, 17, 18日) ・市内商業施設内飲食店舗と共働したイベントの実施 (平成27年10月1日～10月31日) ・ホームページ・ソーシャルメディアの活用、出前講座の実施等 ・(株)ぐるなびとの包括連携協定に基づく飲食店舗向けUDセミナーの開催(2回) ・NPO等による取組みへの支援(事業費の4/5, 上限40万) ・児童向け教材の配布、活用(市内の新4年生全員に配布) ・全庁におけるユニバーサル都市・福岡推進本部会議の開催(1回)、関係課長で構成する幹事会の開催(1回) ・eラーニングの活用、新規採用職員への講師派遣等(2回) ・エリアマネジメント団体と共働した都心部におけるベンチ設置管理の仕組みづくり 	B	総) 企画調整部		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>21,500千円</td> <td><15,000千円></td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
21,500千円	<15,000千円>					
行政広報物における表現のガイドラインの周知	市職員や市民が必要に応じて閲覧できるように全庁OA、ホームページ等を活用し周知を図る。	「行政広報物における表現のガイドライン」を全庁OA(市職員向け)に掲載し、周知している。 A4版(全7項 ※福岡県と北九州市と平成12年共同製作) (平成19年改訂) 行政広報物作成の際は、企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。	B	市) 男女共同参画課		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
-	-					
市政だよりによる広報	効果的なタイミングに広報を行う。	男女共同参画推進にかかる市政だよりの広報 広報実績 計19回掲載<計9回> ・市男女共同参画週間「みんなで参画ウィーク」の周知(11/1号) ・男女共同参画基本計画(第3次)(案)についての意見募集(1/1号) ・ふくおか女性起業家応援プロジェクト周知(7/15号ほか8件) ・行動計画策定セミナー周知(3/1号) その他(市後援事業など) 7件	A	市) 男女共同参画課, 女性活躍推進課		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
-	-					
市政だよりによる広報	効果的なタイミングに広報を行う。	情報BOXのページにアミカス欄を設け、事業実施前の適切な時期に記事を掲載。掲載件数:59件<59件> 南区医師会との共同主催の講座 南区版に掲載:2件<2件> 職業訓練協会との共同主催の講座 お仕事欄に掲載:9件<11件>	A	市) 事業推進課		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
-	-					

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課	
インターネットによる 情報提供(市HP・男 女共同参画HP)	関連部署とリンクさせ るなど利便性を向上さ せ、市民が見やすく、 分かり易いホームペー ジとなるよう工夫す る。	本市の男女共同参画及び女性活躍推進にかかる情報に関し て、福岡市ホームページ及び福岡市の男女共同参画ホームペー ジにて情報を発信している。 福岡市トップページ→生活情報→ <u>人権・男女共同参画</u> 27年度の主な掲載内容 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画推進協議会 ・テレワーク(在宅勤務)普及啓発事業 ・ワーク・ライフ・バランスセミナー受講企業の紹介 ・女性のための起業カフェの開催 ・「モデル校区地域リーダー育成塾」報告会の開催 ・社会貢献優良企業優遇制度認定企業の募集 等	A	市) 男女共同参 画課, 女性活躍 推進課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		-	-		
インターネットによる 広報(アミカスHP)	アクセス件数を 250,000件以上にす る。 メルマガ登録数を 1,500件以上にする。	○ホームページによる広報 ・男女共同参画推進センターの施設案内、事業概要、イベン ト、講座等の案内・募集、事業報告、アンケート集計等 ・調査研究報告書、図書情報、出版物の紹介 ・女性関連情報サイトへのリンク アクセス件数 226,835件<187,108件> ○メールマガジンの配信 メールマガジン登録者に男女共同参画推進センターの案内 や男女共同参画の情報等を配信した。 登録数1,315件<登録数1,256件>	B	市) 事業推進課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		-	-		
出前講座	受講者の満足度の向上 を図る。	出前講座において男女共同参画社会基本法, 男女共同参画を 推進する条例等について説明を行った。 実施回数 9件<6件> 参加者数 395人<165人> 受講者の満足度 99.3%<98.2%>	B	市) 男女共同参 画課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		-	-		
出前講座		出前講座において寸劇等を体験してもらい、男女共同参画につ いて学びの場を提供した。 実施回数 19件<9件> 参加者数 528人<240人>	B	市) 事業推進課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		-	-		
人材情報の提供	人材登録者数を300件 以上にする。	女性問題の視点から人材情報を収集し提供した。 人材情報の登録及びインターネット等による情報を提供。 登録数: 286人 <286人> 提供件数: 28人 <25人>, その他27人 <63人> WEB検索については、教育委員会生涯学習課のホームページ 「まなびアイふくおか」の人材バンクで検索可能。	B	市) 事業推進課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		-	-		

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課				
広報紙の発行	広報紙に関しては、紙媒体から電子媒体へ移行していくことを考慮に入れ発行する。	<p>男女共同参画推進センターの事業等を紹介するとともに、女性問題解決のための情報提供や啓発を行った。</p> <p>○広報紙「アミカスタイムズ」の発行 発行回数:年3回 発行部数:5,000部/回 配布先:全国の男女共同参画行政機関・施設、マスコミ、近郊大学・短大、市内の企業、市情報プラザ、公民館、市民センター等</p> <p>○情報紙「アミカスカワラ版」の発行 発行回数:毎月1回 発行部数:2,800部/回<同左></p> <p>○アミカス図書室情報案内の発行 発行回数:毎月1回 発行部数:900部/回<700部></p>	A	市) 事業推進課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	-	-		
27年度予算額	26年度予算額							
-	-							
広報テレビ番組による広報	合計5回以上広報を行う。	<p>テレビ番組で関連事業などを広報した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパと子どもの夏休み大作戦!(7/20) ・パパと子どもの防災大作戦!(3/21) 	B	市) 事業推進課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	-	-		
27年度予算額	26年度予算額							
-	-							
アミカス図書室による情報の提供	蔵書数 44,000冊 貸出数 57,000冊 利用者数 46,000人	<p>男女共同参画や女性問題に関する図書・資料等を収集し、貸出・閲覧・レファレンスを行った。</p> <p>蔵書数: 45,930冊<44,984冊> 貸出数: 47,222冊<47,314冊> 利用者数: 43,452人<43,015人> レファレンス受付件数: 3件<3件></p>	B	市) 事業推進課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>18,566千円</td> <td><18,088千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	18,566千円	<18,088千円>		
27年度予算額	26年度予算額							
18,566千円	<18,088千円>							
ココロセンターだより	センターの事業紹介をはじめ、人権啓発情報を提供し、市民の人権意識の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・6月、9月、12月、3月の年4回発行 ・発行部数各4,000部<4,000部> ・ハートフルフェスタや人権尊重週間行事、人権啓発推進指導員のコラム、ココロセミナー紹介、市民参加型ミュージカル等実施事業の特集記事や登録団体の紹介等を行った。 ・配布先:公民館、市民センターなど、市の公共施設 	B	市) 人権啓発センター				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>428千円</td> <td><420千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	428千円	<420千円>		
27年度予算額	26年度予算額							
428千円	<420千円>							
ラジオ番組「こころのオルゴール」	市民の人権意識の向上(マスメディアを活用した市民の人権意識の啓発)	<p>様々な人権問題をテーマにしたシナリオ全33本中、女性に関する問題をテーマとしたものを3本制作・12回放送した。</p>	B	市) 人権啓発センター				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>14,508千円</td> <td><15,412千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	14,508千円	<15,412千円>		
27年度予算額	26年度予算額							
14,508千円	<15,412千円>							
「まなびアイふくおか」による広報	ホームページ「まなびアイふくおか」、情報誌「まなびアイふくおか」、市政だより等を通じて、福岡都市圏のさまざまな機関・団体が開催する男女共同参画に関する事業を紹介する。	<p>「福岡市学習情報提供システム まなびアイふくおか(ホームページ)」の講座・イベント情報及び情報誌「まなびアイふくおか」のなかで、男女共同参画に関する事業を紹介した。</p> <p>1 ホームページアクセス数:1,323,162件<1,381,692件></p> <p>2 情報誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行回数:年4回<同左> ・発行部数:各1,110部<1,200部> ・配布先:市民センター、区役所、情報プラザ、総合図書館等 	A	教) 生涯学習課				
		<p>予 算 額</p> <table border="1"> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>26年度予算額</td> </tr> <tr> <td>108千円</td> <td><108千円></td> </tr> </table>	27年度予算額	26年度予算額	108千円	<108千円>		
27年度予算額	26年度予算額							
108千円	<108千円>							

施策の方向 3 市民等との連携・共働の推進

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
具体的施策 9 市民団体、NPO、自治協議会等との連携・共働				
市民グループ活動支援事業	イベント部門30企画	(具体的施策 3再掲) イベント部門 41企画<31企画> 事業報告会参加者数 60人<46人> 報告書 1種類 650部発行<1種類 700部発行>	B	市) 事業推進課
「地域における男女共同参画講座・講演会」支援事業	支援件数を50件以上にする。	(具体的施策 4再掲) 市民センターや公民館など地域が主催する男女共同参画に関する講座・講演会について、男女共同参画推進サポーターや寸劇隊の派遣や講師紹介等の支援を行った。 支援回数:75件<57件> (内訳) 男女共同参画推進サポーター派遣事業 派遣回数 20回<15回> アマカス寸劇隊派遣事業 24件<19件> 出前講座 19件<9件> 講師紹介 12件<14件>	A	市) 事業推進課
人権啓発センター登録団体交流会	参加団体数の増加	平成26年度はRAKUPA 園田正一郎を招き招き、2回のセミナーを実施した。 平成27年度は、団体交流会のニーズを把握するため、アンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、広報アドバイザーの添島 郁孝氏を招き、セミナーを実施した。 ・開催日時:平成28年3月3日 14:00～ ・テーマ:「広報物制作の基本とポイント」 ・参加団体数:19団体(21名) <【1回目】7団体(13名)【2回目】10団体(11名)>	B	市) 人権啓発センター
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">27年度予算額 30千円</td> <td style="text-align: center;">26年度予算額 <28千円></td> </tr> </table>		
予 算 額				
27年度予算額 30千円	26年度予算額 <28千円>			
活力あるまちづくり支援事業	各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。	活力あるまちづくり支援事業補助金の交付を通じて自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取り組みを支援した。 補助金交付団体数 27年度148団体<148団体> ※26年度148団体のうち147団体については自治協議会へ交付、残り1団体については自治協議会未設立のため各種団体へ交付	A	市) コミュニティ推進課
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">27年度予算額 482,447千円</td> <td style="text-align: center;">26年度予算額 <479,000千円></td> </tr> </table>		
予 算 額				
27年度予算額 482,447千円	26年度予算額 <479,000千円>			

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
東区男女共同参画連絡協議会活動支援	男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。	(具体的施策 5再掲) ①定例会の開催(委員:27人) 定例会12回 ②東区のとどい(講演会等)の開催 参加者:212人<270人> 講演:「地域における女性の活躍 ～地域活動において不可欠な男女共同参画の視点～」 講師:村山 由香里 氏 (株式会社 アヴァンティ 代表取締役会長CEO) 演奏会:「福岡市消防音楽隊 & 福岡市消防カラーガード隊 F. クィーンズ」 ③男女共同参画社会づくり講座 参加者:210人<271人> テーマ「活躍する女性たち」(3回シリーズ) 主催:東区生涯学習推進課 共催:東区企画振興課 協力:東区男女共同参画連絡協議会 ④地域リーダー育成研修会 参加者:65名<55人> 「子どもの貧困について～ひとり親家庭の場合～」 講師:大戸 はるみ 氏 (特定非営利法人しんぐるまざあずふおーらむ・福岡) ⑤日本女性会議2015倉敷(4名参加)<3人> ⑥区事業への参加 博多どんたく東区演舞台(運営委員会、演舞台に参加) ⑦筑紫少女苑 成人式に参列 ⑧校区団体の組織づくり 区協議会委員(校区代表)27名	B	東) 企画振興課
博多区男女共同参画代表者会活動支援	地域における男女共同参画意識の浸透を図るとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し、男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。	(具体的施策 5再掲) ①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 平成27年度 年4回<年4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 平成27年度(参加者70名)<64名> 講演テーマ:琵琶が奏でる女の半生 講師:池田 智鏡(いけだ ちきょう) 氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 分科会・全体会へ参加 平成27年度 参加者 1名<7名> ④平成27年度 第3回男女協サミットへの参加 (各校区代表) ⑤博多区男女共同参画代表者会と自治協との 意見交換会 平成27年度 「第1ブロック」(参加者47名) 「第4ブロック」(参加者74名) ⑥視察研修 平成27年度(参加者数:21名)<41名> 視察先:佐川急便 久留米営業所 ⑦各校区の情報共有 各校区の広報紙を一つにまとめて綴り、各校区にて保有する。 ⑧区事業への参加協力 博多区市民どんたく隊へ参加 平成27年度12名<17名>	B	博) 企画振興課

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>中央区男女共同参画連絡会及び校区活動の支援</p>	<p>校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。</p> <p>校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情にあった情報発信を行っていく。</p>	<p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成22年度に中央区男女共同参画校区団体代表者を設立。校区男女共同参画推進協議会等相互の交流及び情報交換を行っている。(平成24年度より中央区男女共同参画連絡会へ名称変更)</p> <p>①男女共同参画連絡会 ・役員会(月1回程度)の開催 ・定例会(月1回程度)での情報交換 定例会での校区活動報告 区からの情報提供</p> <p>②研修・会議への派遣及び報告 NWEC研修(女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修)及び日本女性会議へ区男女共同連絡会委員を派遣し(計4人)、連絡会で報告を行った。</p> <p>③中央区男女共同参画研修会の共催 中央区男女共同参画連絡会主催の研修会を共催としてサポート(講師:福岡女子大学 教授 野依智子氏/参加者:67名)〈75名〉</p> <p>④区事業に参加 博多どんたく港まつりパレード</p>	<p>B</p>	<p>中) 企画振興課</p>
<p>南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>校区男女共同参画推進活動の充実。</p> <p>校区男女共同参画推進団体間の情報交換の支援。</p>	<p>(具体的施策 5再掲) 校区主体で男女共同参画を推進していくため、平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。平成26、27年度は全体会や学習会、ブロック会にて情報交換、グループワークなどを実施した。</p> <p>区は連絡会の事務局として支援を行うとともに、校区リーダー育成講座等の区主催事業を実施した。</p> <p>1. 南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①全体会 年2回開催(5月、3月) 連絡会の活動内容や方向性について、各校区の意見を集約</p> <p>②学習会 年4回実施(7月、9月、11月、1月) 「介護」等、身近なテーマから男女共同参画について考えるもの また、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施</p> <p>③ブロック会 4ブロック 各2回開催 ブロック毎に、より細やかな情報・意見を共有</p> <p>④役員会 年7回開催</p> <p>2. 区主催事業</p> <p>①校区リーダー育成講座【参加者数:30名】 地域で、男女共同参画の視点を持って、校区の様々な活動を推進していく人材を育成することを目的として実施</p> <p>②南区自治組織協議会との意見交換会 自治組織協議会・男女共同参画協議会の校区代表者各1名で情報共有を目的に意見交換を実施</p>	<p>B</p>	<p>南) 企画振興課</p>

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
<p>城南区男女共同参画連絡会活動支援</p>	<p>各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されている。</p> <p>地域活動において、男女が共に、指導的立場に立って幅広く活躍している。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援</p> <p>①定例会(10回) 校区活動報告,情報交換,行政からの情報提供。</p> <p>②広報紙づくり勉強会(全2回) 地域住民に男女共同参画に対して関心をもってもらうため、読んでもらえる広報紙作りの知識を習得し、校区の広報紙作成につなげた。 ・対象:各校区男女協委員</p> <p>③啓発 広く男女共同参画への意識啓発を図るために、研修の場や公共の展示スペースを利用して、11校区の活動パネル等の展示や啓発物の配布を行った。(全3回) ・まちかど文化ひろば(区役所1階ロビー) ・委員研修開催時 ・男女共同参画講演会開催時</p> <p>2 区主催事業</p> <p>①委員研修 「男女共同参画ってなあに？」 男女共同参画を推進する団体の組織運営上の課題、活動上の課題、そして課題解決に向けてどう取り組むべきかを学んだ。 ・対象:各校区男女協委員 【参加人数:77名】(81名) ・講師:富永 桂子氏(福岡大学講師)</p> <p>②男女共同参画講演会及び日本女性会議報告会 校区で男女共同参画を進めるための意識付けのため、区主催で講演会を行うもの。 ・対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 【参加人数:115名】(145名) I部「日本女性会議2015倉敷」参加報告 II部 講演「あなたの未来 どう暮らす!? ~どんな準備が必要なのか~」 ・講師:春日 キスヨ氏(臨床社会学者)</p> <p>③「日本女性会議2015倉敷」への派遣 4名(2名)</p>	<p>B</p>	<p>城) 地域支援課</p>
<p>早良区男女共同参画をすすめる会活動支援</p>	<p>男女共同参画の視点を持った地域リーダーの育成。</p> <p>下記の視点で、校区活動の活性化につながる活動を支援</p> <p>①自治協議会の一員として、校区行事への参加を楽しんで、そして盛り上げる。</p> <p>②校区住民に男女共同参画を「考える機会」を提供し、一人ひとりの意見を尊重して共有する。</p> <p>③学びと気づきに努め、その成果を発信する。</p> <p>④公民館や校区の各団体と共催で企画するなど連携に努める。</p>	<p>(具体的施策 5再掲)</p> <p>1. ブロック研修会 区内4ブロックにて委員研修会を実施</p> <p>①早良公民館(Aブロック) 60名(80名) テーマ「地域活動ハンドブックを活用しよう! ~地域の男女共同参画のすすめ方~」 講師 市民局男女共同参画課, 早良区地域支援課</p> <p>②有住公民館(Bブロック) 60名(80名) テーマ「性はグラデーション ~あなたらしく自分らしく~」 講師 中島 みつこ氏(NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会)</p> <p>③小田部公民館(Cブロック) 60名(80名) (1)講演「一人ひとりが”いきいき”と輝くために」 講師 井上 るみ氏(福岡市市民局長) (2)パネルディスカッション 「校区で男女共同参画をどのようにすすめるか」</p> <p>④室見公民館(Dブロック) 60名(80名) テーマ「地域活動ハンドブックを活用しよう! ~地域の男女共同参画のすすめ方~」 講師 富永 桂子氏 (NPO法人ジェンダー平等福岡市民の会理事長) 山田 雄三氏 (福岡大学福岡・東アジア・地域共生研究所員)</p> <p>2. 日本女性会議2015倉敷 委員4名参加 (委員4名)</p> <p>3. 広報誌「かたらい」発行 早良区内公民館、行政施設などに設置</p> <p>4. 委員研修会 テーマ「アミカスがお伝えする『男女共同参画の基礎』と地域の取組み」 講師 宮崎 岳彦氏(アミカス副館長)</p> <p>5. 早良区男女共同参画フォーラム 200名(184名) (1)基調講演 講師 野口 郁子氏(アミカス元館長) (2)パネルディスカッション 「すすめよう! 男女共同参画to地域活動」 (3)校区活動事例報告(高取校区) (4)アトラクション(ジェンダー川柳かるたの発表) (5)まとめ</p>	<p>B</p>	<p>早) 地域支援課</p>

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課
西区男女共同参画連絡会活動支援	自治協議会会長、各種団体の校区代表及び会長並びに公民館長等のいわゆる地域リーダーへ就任出来る女性を育成する。	(具体的施策 5再掲) 1, 西区男女共同参画フェスティバル 西区男女共同参画フェスティバル2015 来場者約350名(240名) テーマ「かたり合い, 笑顔でつなぐ 地域の輪」 ・朗読劇「桃語り」 出演:西区男女共同参画をすすめる会委員 ・講演会「夫婦円満が男女共同参画の第一歩」 講師:全国亭主関白協会 天野周一氏 ・校区男女共同参画推進活動パネル展示(18校区参加) 2, 日本女性会議 日本女性会議2015倉敷参加 4名(5名) 3, 委員交流・意見交換会 ①6月委員交流会・意見交換会 32名 各校区における男女共同参画推進に関する課題や問題点等についてグループディスカッションを実施。 ②9月委員交流会・意見交換会 34名(33名) 講演会「『男』『女』から『一人ひとり』へ」 講師:緒方豊子氏(早良区男女共同参画をすすめる会会長) ③1月委員交流会・意見交換会 34名(26名) 各校区が作成した男女共同参画推進に関するパネルを題材に、校区における活動内容について考えるワークショップを実施。 ④3月委員交流会・意見交換会 32名(32名) 校区及び区における男女共同参画推進活動について1年間を振り返るグループディスカッションを実施。 4, 全体会 30名(3月委員交流会終了後, 同日開催)(32名) ・平成27年度事業報告 ・平成28年度事業計画 5, 広報紙「なぎさ」 49号・50号(各号6600部)発行。 年2回, 9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧, 校区自治協議会等への配布, 公民館等公共施設での配布。 6, 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:2名と1団体	B	西) 振興課
具体的施策 10 大学との連携				
中学生のためのキャリアデザイン啓発事業	子どもの頃から性別にとらわれない自己形成ができるよう男女平等教育を推進する。 平成25年度から27年度の3年間で全69校でセミナーを実施する。	(具体的施策 1再掲) 中学校へ講師を派遣し, 男女共同参画の必要性や将来のキャリア形成への意識を高める出前セミナーを実施。 <実施校> 市立中学校26校<23校> <セミナーの内容> ・男女共同参画の必要性について ・性別にとらわれず将来のキャリアデザインを描くことの大切さについて ・ロールモデルの紹介 ・専門分野・研究分野の説明・体験等	A	市) 男女共同参画課
具体的施策 11 報道機関との連携				
行政広報物における表現のガイドラインの周知	市職員や市民が必要に応じて閲覧できるように全庁OA, ホームページ等を活用し周知を図る。	(具体的施策 8再掲) 「行政広報物における表現のガイドライン」を全庁OA(市職員向け)に掲載し, 周知している。 A4版(全7項 ※福岡県と北九州市と平成12年共同製作)(平成19年改訂) 行政広報物作成の際は, 企画・制作を請け負う印刷事業者や広告代理店等に対しても同ガイドラインを配布することとしている。	B	市) 男女共同参画課
広報テレビ番組による広報	合計5回以上広報を行う。	(具体的施策 8再掲) テレビ番組で関連事業などを広報した。 ・パパと子どもの夏休み大作戦!(7/20) ・パパと子どもの防災大作戦!(3/21)	B	市) 事業推進課
ラジオ番組「こころのオルゴール」	市民の人権意識の向上(マスメディアを活用した市民の人権意識の啓発)	(具体的施策 8再掲) 様々な人権問題をテーマにしたシナリオ全33本中, 女性に関する問題をテーマとしたものを3本制作・12回放送した。	B	市) 人権啓発センター

施策の方向 4 国際理解・交流の推進

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課	
具体的施策 12 男女平等に関する国際理解の推進					
海外の女性情報の収集及び提供	蔵書数 55種類 リンク数を20にする	○英文資料を収集・提供 蔵書数：51種類(52種類)	B	市) 事業推進課	
		○アマカスHPから7つの海外サイトにリンクしている。(7)			
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		-	-		
具体的施策 13 在住外国人女性への支援					
区役所業務に係る在住外国人窓口案内・相談事業	外国人が利用しやすい相談窓口とする。	東区市民相談室に通訳を配置し、区役所業務に係る案内・相談や市政に係る相談を受け付けた。 相談件数 93件(95件) ・英語 月曜日 ・中国語 木曜日 13:00～16:00	B	総)国際企画課 ※平成27年度は国際課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		800千円	(802千円)		
在住外国人の生活環境整備事業(在住外国人のための日本語学習支援)	市主催・民間含め日本語ボランティア教室の延べ数の維持・拡大	市内5か所の市民センターにおいて市民ボランティアとの共働により日本語教室を実施した。 また、他のボランティア日本語教室についても、一覧としたパンフレット「にほんごClass Map」を更新し、区役所窓口などで配布し在住外国人への周知に努めた。 H27.9月時点の教室数52教室(市主催・民間含む) (H26.9月時点の教室数52教室(市主催・民間含む))	A	総)国際企画課 ※平成27年度は国際課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		2,291千円	(2,748千円)		
外国語版広報印刷物の発行	現状のサービスを維持する。	○外国語情報紙の発行 ((公財)福岡よかトピア国際交流財団 レインボープラザ編集・発行) ・英語版 隔月刊 5,500部 ・中国語版・韓国語版 隔月刊 各2,500部 ○リビング・イン・フクオカ(外国人のための生活便利帳) 区役所窓口で無料配付	A	総)国際企画課 ※平成27年度は国際課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		26,261千円	(26,546千円)		
		※予算額は国際部「リビング・イン・フクオカ」予算と福岡よかトピア国際交流財団「一般相談・情報提供」の合計額			
国際交流財団事業(レインボープラザにおける相談・情報提供)	現状のサービスを維持する。	○(公財)福岡国際交流協会 レインボープラザでの多言語相談・情報提供(英語・中国語・韓国語) ・法律相談 月2回 ・入国・在留・国籍相談 月1回 ・カウンセリング 週3回 ・健康相談 週1回 ・全体の相談件数4,698件(6,739件) ※外国人に対する相談のみ	A	総)国際企画課 ※平成27年度は国際課	
		予 算 額			
		27年度予算額	26年度予算額		
		25,983千円	(26,336千円)		
		※予算額は(公財)福岡よかトピア国際交流財団の「一般相談・情報提供」と「外国人専門相談」の合計額			

基本目標1 男女平等意識が浸透した社会を目指します

1 事業名	2 業績目標	3 事業実績及び予算額	4 評価	5 事業実施担当課		
アミカス日本語クラス		アミカス日本語クラスとの共同主催により講座を実施。 主に国際結婚、夫の仕事などで、福岡に来た外国人女性のための日本語クラスを実施。 全41回 参加人数：延べ645人(21カ国)〈延べ645人(22カ国)〉	A	市) 事業推進課 (実施主体： アミカス日本語 クラス)		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
-	-					
外国人母子保健サービス事業	在住外国人の母子に対するサービスの向上	外国語版母子健康手帳の交付 交付数50冊(50冊) ※乳幼児健康診査時に英語版のアンケート用紙を使用	B	こ) こども発達支援課		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予 算 額</th> </tr> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>			予 算 額	
予 算 額						
27年度予算額	26年度予算額					
-	-					
保健師等の訪問指導等における外国語通訳業務	在住外国人に対するサービスの向上	保健師等が日本語の通じない外国人家庭を訪問する際に、保健相談・指導業務を円滑にするための電話通訳業務 利用件数 48件(22件)	B	こ) こども発達支援課		
		<table border="1"> <tr> <th>27年度予算額</th> <th>26年度予算額</th> </tr> <tr> <td>546千円</td> <td>〈571千円〉</td> </tr> </table>			27年度予算額	26年度予算額
27年度予算額	26年度予算額					
546千円	〈571千円〉					